

第47回 総合内科専門医 資格認定試験 受験案内

海外の内科専門医資格保持者

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. 実施について | 02 ▶ 03 |
| 2. 受験願書の記入例 | 04 ▶ 05 |
| 3. 試験問題・合否判定について | 06 |

※海外の内科専門医資格保持者に対する本措置につきまして、
2021年度以降の実施は未定となっておりますのでご注意ください

第47回 総合内科専門医 資格認定試験の実施について

◆ 海外の内科専門医資格保持者 ◆

試 験 日	2019年9月8日(日)
試 験 会 場	五反田TOCビル(東京都品川区西五反田7-22-17) ※2020年度はオリンピック・パラリンピックが東京において開催される影響により、試験会場は「大阪」に変更となります。
受験願書の 請求期間	2019年1月16日(水)午前11時～3月27日(水)午後3時 まで ※上記請求期間外の受け付けは一切できません。
受験願書の 請求方法	本会HPから請求してください。(http://www.naika.or.jp/) 本会から「受験願書」「出願書類到着通知用はがき」「受験料払込用紙」「出願用封筒」を郵送します。
出 願 期 間	2019年4月1日(月)～4月30日(火) ※上記出願期間内の消印有効
出 願 方 法	「受験願書」、「出願書類到着通知用はがき※」、「海外の内科専門医証明書のコピー(Certificateのコピーで可)」の3点を「出願用封筒」を使って、一括して書留や簡易書留で郵送してください。 ※出願書類到着通知用はがきには、62円分の切手を貼付し、必ずご自身の受取先住所・氏名を明記してください。本会に出願書類が到着しましたら、本はがきに受付印を押印して返送いたします。
受 験 料	30,000円(税込) 上記出願期間内に専用の払込用紙を使ってコンビニエンスストア等からお支払いください。 ※納入された受験料はいかなる事由があっても返還いたしません。 ※払込用紙の半券は領収証となりますので、大切に保管してください。

出願者の個人情報の取扱いについて

ご登録いただいている個人情報は、本試験の受付、運営に関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。受験票発送等の一部の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。
日本内科学会における個人情報の取り組みについて http://www.naika.or.jp/activity/info_02/

■ **受験資格** ■ 以下(1)～(5)を全て満たす者は出願書類(病歴要約と発表業績の提出は免除)を認定医制度審議会で審査し、適格と認められた者に総合内科専門医試験の受験資格を付与する。

- (1) 認定内科医と認定されていること
- (2) 2019年度までの年会費を完納すること
※ 2019年度の年会費払込用紙は3月中に送付する予定です。払込用紙が届き次第、4月30日までに必ずお支払いください。
- (3) 受験料を出願期間内に納入すること
- (4) 出願時に3年以上の本会会員歴を有していること
- (5) **海外の内科専門医資格(特にABIMを指す)を保持していること**

▼受験票の発送について

受験有資格者には受験票を **8月9日頃**に発送する予定です。

送付先は7月末時点で本会に登録されている郵送物の送付先住所宛となりますので、転居している場合は早めに本会に住所変更届を提出してください。

なお、**8月20日**までに受験票が届かない場合は、**8月22日**までにその旨を必ずE-mailでご連絡ください。ご連絡がない場合は、届いているものとみなします。

▼受験上の配慮申請について

身体機能の障がいや傷病(妊娠中も含む)等により、受験時に特別な配慮を希望される方は、**4月30日**までにE-mailで申請してください。資格認定試験委員会で審査の上、対応を検討いたします。

申請にあたっては、【1. 希望する配慮事項】【2. 配慮が必要な理由】を具体的に明記してください。なお、医師の診断書または身体障害者手帳の写し等、客観的な証明も必要となりますので予めご準備ください。

また、出願後の疾病または事故等により負傷した場合にも、それに応じた配慮を検討いたしますので、お早めにご連絡ください。但し、申請が試験日の直前である場合や申請内容によっては対応できないことがあります。

▼その他

- ▷ 不明な点については、まずは本会HPの【試験に関するよくある質問】でご確認ください。
- ▷ その他の不明な点については、必ず **E-mail** でお問い合わせください。
※試験問題の内容、合否判定基準等の問い合わせには応じられません。

【問い合わせ先】

一般社団法人日本内科学会 資格認定試験委員会

E-mail: shiken@naika.or.jp

▶ 受験願書の記入例（海外の内科専門医資格保持者）

※同封の受験願書と受験料払込用紙には、書類をご請求いただいた貴方の個人情報が印刷されております。
従いまして、他の方が使用することはできません。

※訂正がある場合は、二本線で消して訂正印（受験者本人の捺印で可）を押してください。

願書（表）

回数		氏名		生年月日	
回数		ない か かず み		生 年 月 日	
回数		氏 名		1979年4月4日生	
回数		内科 一美		40歳 男・女	
回数		日本内科学会会員番号 ナ-*****		※受験番号	
回数		2004年3月		大学医学部卒業	
回数		[専攻: _____ 主科目名: _____]		大学大学院入学	
回数		2008年9月30日		認定内科医認定年月日	
回数		*****		認定内科医認定番号	
回数		*****年度		本会入会年度	
回数		American Board of Internal Medicine		海外の取得専門医名	
回数		東京都〇〇区〇〇7-22-17 〇〇マンション 304号		TEL ****-****-****, E-mail:****@****.ne.jp	
回数		東京都〇〇区〇〇〇〇4-31-7		TEL ****-****-****, FAX ****-****-****	
回数		〇〇大学病院 △△内科		※総合内科専門医認定番号	
回数		E-mail:****@****.ne.jp		※印欄は記入しないこと。	

回数を記入すること

必ず捺印すること

西暦で記入すること

写真裏面に氏名を記入の上、全面貼付すること
(スナップ写真や本人確認が著しく困難な写真は不可)

記入日現在の年齢を記入すること

大学院に入学された方は大学院における専攻・主科目名を記入すること
(専攻: 器官病態内科学講座, 主科目名: 消化器内科学など)

改姓・改名があった場合は記入すること

本会より連絡をする場合があるので、必ず連絡のとれるメールアドレスを記入すること

※休職、留学、他科での勤務および本会が認定していない施設における勤務についても記入し、
 期間に空白が生じないようにしてください。

※経歴の記載欄が足りなくなってしまった場合は別紙（B5サイズ用の紙）にその続きを記載し、
 そちらにも自署・捺印の上、受験願書と併せてご提出ください。

願書(裏)

経 歴 書

期 間 (医学部卒業から現在に至るまでを西暦記載)	病院名および診療科名
2004年 4月 ~2006年 3月	〇〇総合病院 初期研修医
2006年 4月 ~2009年 3月	〇〇医療センター △△内科
2009年 4月 ~2012年 3月	(米国) 〇〇Hospital Center 内科
2012年 4月 ~2016年 3月	(米国) 〇〇Medical Center 内科
2016年 4月 ~2019年 4月 現在	〇〇大学病院 △△内科
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
現在の勤務先(病院名)	診療科名
〇〇大学病院	△△内科

全て西暦で記入すること

2019年4月現在までの経歴を記入すること

責任者が記載・捺印する欄

上記の通り相違ありません
 証明日 2019年 4月 26日

病院名

〇〇大学病院

責任者氏名

専門 太郎



② 以下の方から、受験願書に記載された内容を確認していただいた上で署名と捺印をいただってください。
 ・本会認定教育施設に勤務されている方 ⇒ 当該施設の教育責任者
 ・認定されていない施設に勤務されている方 ⇒ 当該施設の長

▶ 試験問題・合否判定について

▼ 試験問題について

1. 出題の方式

マークシート形式により、総合内科を含めた内科の10分野から計250題を出題する。

2. 解答の形式

▷Aタイプ-単純択一形式：解答として最も適しているものを1つ選ぶ。

▷X2タイプ-多真偽形式：解答として適しているものを2つ選ぶ。

3. 問題の種類

▷一般問題：内科の10分野について、専門的であっても必須の知識や判断力を問う問題

▷臨床問題：年齢、性別を記載して実施形式で症例を示し、設問に答える問題

4. 問題の範囲

出題範囲は「日本内科学会資格認定試験出題基準」と「認定医制度研修カリキュラム」に準拠するものとし、出題内容は原則として「標準的内科学教科書」、「日本内科学会雑誌」および「内科救急診療指針2016」に掲載されている内容とします。

▼ 合否判定について

▷筆記試験の「総合得点」と「分野毎の得点」により行います。

※1. 試験当日に試験問題の持ち出し行為等があった場合は不合格とします。

※2. 経歴詐称が認められた場合は処分いたします。

罰則規定：不正の状況等を鑑み、下記①～③のいずれかの罰則を科すこととする。

①当該年度不合格

②当該年度不合格 且つ 複数年再受験不可(1～5年間再受験不可)

③当該年度不合格 且つ 受験資格を永久剥奪

★資格認定試験対策用書籍★

認定内科医試験・総合内科専門医試験 過去問題集
第1集 2016年度出題問題 定価：5000円(税込)

本会ホームページよりご購入いただけます
<http://www.naika.or.jp/journal/>

